

三浦アルプス-1

山行日 3月21(月) 天気: 晴れ

参加者 1名

記: SF

コース: JR 逗子駅 7:40 → 桜山 8:05 阿部倉山 9:05 →
二子山 9:40 → 椿尾根分岐 10:50 → 馬頭観音 12:15 →
逗子 IC 12:45 → 高取山 13:40 → 京急追浜駅 14:05

昨年12月以降約4ヶ月ぶりの山行で、リハビリも含め低山での三浦アルプスに出かけたコースを長めにする為に数コースを繋ぐルートにした、スタートはJR逗子駅より桜山へ向かう、登山口の民家の中で、標識も無いので、探すのに時間が掛かった、ふみ跡はあるが草が生えている道を進むと、長柄桜山古墳群にここには2つの古墳があり周辺は良く整備されている、ここから次の阿部倉山へは、一度町に下山し逗葉新道を横切り阿部倉山登山口に向かう、ここからは本格的な登山道となり、約30分位で阿部倉山山頂に、山頂には数個のベンチがあり、良い休憩場所になる、ここから次の目的地二子山に向かう、山頂からは、急な下りで、赤土で滑りやすいがロープが設置されている、二小山までは一度下り登り返す尾根のルートとなる、二子山の山頂は展望が無い、ここから数分の場所に鉄塔があり、ペンキ塗装の作業中でした、南郷分岐から森戸川方向に森戸川分岐で、森戸川へ一度入ってしまい、コース間違いに築き戻り、東逗子方面に向かう、田浦分岐から馬頭観音方面に進む、ここで、危険なキノコの情報が張ってあった、季節が違うので現物を見ることは無かった、椿尾根分岐をさがしながら進むと、小さな標識がありそこから、尾根に入った、入口付近にこのルートはバリルートで遭難もあるので注意する標識があった、このコースは名前のおり、椿の木が多く樹勢しているが、ふみ跡はしっかりあり道迷いの心配は余り無いと、感じた最後に急な下りとなり沢に出る、ここから沢沿いを進が一部沢の中を通過する、又一部沢を迂回するルートがあるが、コースは、わかりにくい場所もある、中沢北尾根分岐の場所より沢から外れ、馬頭観音に向かう馬頭観音には大きな看板があり東尾根で逗子 IC 方面に進む、このコースは幅も広く良く整備されている、逗子 IC の近くを通過し水道局配水場正面を通過し、次の鷹取山へ向かうが人家の中の道を、コースの入り口を探しながら進む、一番奥の公園の奥が一口で送電線鉄塔の巡視道を進み、その先を進と、人家の前の道を40-50m進むと登山道になり鷹取山への標識が出てくる、約40分位で鷹取山の公園に到着、ここから追浜駅へ向かう、バス通りではなく、住宅街の道を進む、バス通りよりは距離は短い。



長柄桜山古墳への登山道ふみ跡は薄い



古墳群



長柄交差点への分岐



長柄交差点（古墳群への入口）



市街地を歩きつぎの登山口
阿部倉登山口入口



阿部倉山 ベンチもある



ここは南郷ハイキングコース



二子山への分岐



二子山へ



森戸川分岐



毒キノコの標識



椿尾根分岐 (コースは明瞭)
沢コースはコースが不明



沢コースの終点 (中沢)



北尾根へ



馬頭観音



東尾根分岐



水道局配水場前



ファミリーマートの奥が鷹取山
登山口



この先が鷹取山登山口
(トレイランの標識があった)



鉄塔の巡視道が登山道に



鷹取山の標識（分岐が多数ある）



登山道は狭い



鷹取山公園の近くに到着、